

リュウキンカ

学名 *Caltha palustris* L. var. *membranacea* Turcz.

目名

目名学名

科名 キンポウゲ科

科名学名 Ranunculaceae

カテゴリー 大分県: IB(EN) 環境省: 掲載なし

NO IMAGE

[選定理由]

北方の湿原には広く分布するが、九州では限られた狭い地域に分布する。開発による攪乱や、生育地の乾燥化により生育状態が悪化して個体数は減少しており、絶滅の危険性が高い。

県内分布	玖珠丘陵地・山地, 九重火山群
分布域	本州,九州(熊本・大分)
世界的分布	朝鮮半島,中国(東北部),中国,極東地方
生育環境	丘陵地や低山地の湿地や水流辺。
現状	ほとんどの生育地で生育環境が悪化し, 個体数が減少している。
備考	北方寒冷地要素の植物。九州は, 分布の南限域にあたる。国立公園指定植物[阿蘇くじゅう]